

## 学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

### 【全国学力・学習状況調査結果の概要】

#### 成果

令和3年度実施の全国学力・学習状況調査（以下「全国学調」）の算数では、グラフで示されたデータを分類整理したり、比較して考えたり、必要な情報を読み取ったりすることについて、全国平均を上回る高い正答率でした。この他にも、思考力・判断力を求める全ての設問で全国平均を上回る正答率でした。国語でも同様に思考力・判断力を求める設問のほとんどで全国平均を上回る正答率でした。本校では、新学習指導要領で求められる「主体的・対話的で深い学び」を育むために、「共に学び合う」学習ができるような活動を大切にしながら指導を継続してきています。課題解決のために、既習事項を生かしたり、他者の考えを聞いたり、取り入れたりして学習を深めることを通じて培った力が結果に表れてきているものと思われま

す。質問紙調査の結果から、「人の役に立ちたい人間になりたいと思う」「将来の夢や目標を持っている」「自分には、よいところがある」と回答した児童の割合が全国平均よりも高いポイントを示しています。これは、児童が「自己肯定感」を高められるように、「自己有用感」がもてるような活動、手立てや声かけをするように教職員が意識して指導していることが結果に反映されたものと思われま

#### 課題と対応

国語では、「目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約する」ことにおいて、正答率が低く課題が見られました。そこで、文章の中からキーワードを抜き出したり、キーワードを組み合わせて文を作成したりする活動を国語のみならず、様々な場面で意図的に設定したいと考えています。培った思考力や判断力を生かし、文章でも表現できるように児童を支援していきたいと思います。

質問紙調査の結果からは、「自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしている。」や「難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦している。」と回答した児童の割合が全国平均よりも低い傾向にあることが分かりました。そこで、成功や失敗に関わらず、挑戦したこと認める声かけを、教職員が今以上に行うことで、挑戦しようとする気持ちが認められる学級づくりに努めるようにします。また、児童が挑戦したくなるような場面や目標の設定をすることで、児童の意識の向上を目指し、児童が意欲的に行動できるようにしたいと思います。

### 【保護者・学区の方へのお願い】

全国学調の結果や質問紙調査の結果から、国語、算数どちらにおいても全国平均よりも高い正答率であり、学習に対して真摯に向き合っている様子も分かります。しかし、全国平均と比べると短い時間となってはいますが、ここ数年ゲームやインターネットに費やす時間が増加してきています。それらの楽しさや利便性ととも、弊害や危険性も地域や家族の皆様でも話題にさせていただけるとありがたいです。その一方、読書をするのが好きな児童の割合が全国平均よりも高くなっています。ご家庭でも、例えばメディアから離れて静かな環境でお子様と一緒に読書をする時間を設けるなどしてくださるのも良いかと思

## 令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

## 成果

	教科・質問紙	成果
第4学年	国語	物語文において、登場人物の気持ちを叙述に即して読み取ることができる。
	社会	工場の仕事についてよく理解している。
	算数	大きい数・小数・分数についてよく理解している。
	理科	電気の通り道についてよく理解している。
	学習状況	授業の中で、発表する機会が確保されていて、安心して自分の考えを発表できると感じている児童が多い。
第5学年	国語	資料から適切な情報を選び、理由を明確にして文章を書くことができる。
	社会	特色ある地域の様子（備前焼）についてよく理解している。
	算数	数量の関係を式に表すことをよく理解している。
	理科	空気と水の温度による体積の変わり方について理解している。
	学習状況	授業のめあてを意識し、めあてに対してのまとめや振り返りを行うことができていると感じている児童が多い。

## 課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第4学年	国語	段落相互の関係から要旨を捉えることや学年配当漢字を書くことに課題がある。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国語科においては、物語文での「言葉を関係付けて読む力」を活かしながら、説明文で「段落相互の関係から要旨を捉える力」を伸ばすことができるように支援したい。同時に、漢字の書きや慣用句といった言葉の学習にも根気よく取り組ませていきたい。</li> <li>・社会科においては、算数の学習とも結び付けて、グラフのよさについてよりよく理解できるようにし、適切なグラフを選択したり情報を読み取ったりできるように支援したい。</li> <li>・算数科においては、絵や図などの具体物をさらに効果的に用いることによって、成り立つ式の意味をつかむことができるように支援したい。</li> <li>・理科においては、「実物に触れる機会」が増えるように、時間や場所、機会を授業の中でさらに確保することで、体験や経験に基づいて自然事象を考えられるように工夫したい。</li> <li>・学習状況については、子どもたちに授業で学習したことが他教科や実生活につながっていることが意識できるような声かけを行うことで、様々な学習に興味をもって臨めるようにしたい。また、家庭学習がさらに充実するように働きかけたい。</li> </ul>
	社会	グラフなどの資料から物事の変遷やその背景について読み取ることに課題がある。	
	算数	数量の関係を式にして計算することに課題がある。	
	理科	昆虫が育つ様子についての理解に課題がある。	
	学習状況	「授業で学習した内容をより詳しく調べたい。」と感じている児童の割合が低い。	
第5学年	国語	説明文の指示語が指す内容について叙述を基に捉えることや学年配当漢字を書くことに課題がある。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国語科においては、物語文での「叙述を基に内容を捉える力」を活かしながら、説明文で「段落相互の関係に着目する力」を伸ばしていきたい。同時に、文や熟語の構成といった言葉の学習も授業に位置付けて根気よく取り組ませていきたい。</li> <li>・社会科においては、岡山県について学習した後も、他の都道府県を学習する際に岡山県と比較しながら学習を進める等、自分たちが住む岡山県についての知識の定着を図りたい。</li> <li>・算数科においては、例えば身近な新聞やインターネットの情報からがい数処理をする場を設定する等して、がい数で大局的に捉えることのよさを実感できるように支援したい。</li> <li>・理科においては、器具や機器を正しく扱うことができるように、子どもたちが扱うことのできる機会や時間を十分に確保したい。</li> <li>・学習状況については、4年生同様、子どもたちに授業で学習したことが他教科や実生活につながっていることが意識できるような声かけを行うことで、様々な学習に興味をもって臨めるようにしたい。また、家庭学習がさらに充実するように働きかけたい。</li> </ul>
	社会	岡山県の主要な土地や河川の位置、地形の利用についての理解に課題がある。	
	算数	大きい数・がい数の表し方の理解に課題がある。	
	理科	観察、実験に関する基本的な技能や観察、実験などの解決の方法に課題がある。	
	学習状況	「授業で学習した内容をより詳しく調べたい。」と感じている児童の割合が低い。	

【保護者・学区の方へのお願い】

全体的に学習意欲が高く、学校や家庭で意欲的に学習に向き合う子どもたちが多いです。しかし、ここ数年4年生、5年生ともにゲームやインターネットに費やす時間が増加してきています。それらの楽しさや利便性ととも、弊害や危険性も地域や家族の皆様にも話題にさせていただけるとありがたいです。

その一方、読書をするのが好きな児童の割合が両学年ともに高い状況にあります。ご家庭でも、例えばメディアから離れて静かな環境でお子様と一緒に読書をする時間を設けるなどしてくださるのも良いかと思ひます。